



2019年9月2日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 光 陽 社  
代 表 者 代表取締役社長 犬養 岬太  
(コード番号 7946)  
問合せ先責任者 取締役業務本部長 富 正俊  
( T E L 0 3 - 5 6 1 5 - 9 0 6 1 )

### 当社株式時価総額に関するお知らせ

当社は、2019年8月末時点における当社株式の時価総額が10億円未満になりましたので、今後の見通し等につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 当社株式の時価総額について

当社株式は、2019年8月の月末時価総額が10億円未満となりました。東京証券取引所の有価証券上場規程第601条第1項第4号a本文では、9ヶ月(事業の現状、今後の展開、事業計画の改善その他東京証券取引所が必要と認める事項を記載した書面を3ヶ月以内に東京証券取引所に提出しない場合にあつては、3ヶ月)以内に、毎月の月間平均時価総額及び月末時価総額が10億円以上にならないときは、上場廃止になる旨規定されております。

(ご参考)

- |   |                |
|---|----------------|
| (1) 2019年8月の当社月間平均時価総額                        | 1,074,366,735円 |
| (2) 2019年8月30日時点での当社株式時価総額                    | 996,871,200円   |
| (2019年8月30日終値 712円×2019年8月末日上場株式数 1,400,100株) |                |

#### 2. 今後の見通しについて

当社は、2011年3月期以降、安定的に利益を計上し、従前に比べ収益構造が改善しております。2019年6月には、21年ぶりに期末配当20円を実施し、2020年3月期末の配当予想につきましても、2019年8月9日に無配予想から1株当たり10円予想に修正することを決定した旨を東京証券取引所に開示いたしました。また、2019年5月に開示いたしました中期経営計画(2019年度～2021年度)に対し、2020年3月期第1四半期連結累計期間の業績は、子会社2社の開業費等の負担も予算内となり、計画通り進捗しております。引続き同計画を確実に実行することにより、さらなる収益性の改善ならびに財務体質の健全化をはかり、企業価値の向上を目指します。今後とも東京証券取引所における上場を維持するよう努めてまいります。

今後3か月以内に東京証券取引所へ「事業の現状、今後の展開、事業計画の改善その他東京証券取引所が必要と認める事項を記載した書面」を提出し、開示する予定であります。

株主の皆様をはじめ、関係者の皆様には大変ご心配をお掛けしておりますが、今後とも、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以 上